

岩手大学での留学生活

—青春の記憶 永遠の愛恋



叢 培紅

岩手大学工学部 応用分子化学科

物質工学博士後期課程

2002年3月 修了

1997.10-2005.05 岩手大学 滞在

現在：中国 復旦大学高分子科学系 教授

岩手大学創立70周年に際して、心からお祝い申し上げます。そして、更なる飛躍を期待しております。

2019年3月9日、上海に所在している復旦大学の燕園ホテルで岩手大学外国人留学生OB・OG等との懇談会を行いました。岩手大学グローバルフェローとして選ばれて、その場でグローバルフェローの授与式も行いました。私の博士論文の審査委員で、現在岩手大学学長である岩淵先生と、ならびに留学時代のお友達との再会、とっても嬉しかったです。小岩井農場の緑滴る自然、高松池の白鳥、校内の美しい桜、真剣に研究をご指導下さった先生方の姿、目の前に浮かび上がってきます。盛岡は私の第二故郷であり、岩手大学は私の母校でもあり、夢で何度も見ており、「ありがとうございます」と一言、言いたいと思います。

1997年10月に、若かった私は、憧れと夢を抱いて日本に渡り、岩手大学大学院研究生として応用分子化学科・森（誠）研究室に入り、岩大の一員となりました。それから、博士後期課程を修了し、JSPS 研究員として森（誠）研でさらなる研究を進めていました。

そして、2005年5月から私は中国の復旦大学高分子科学科に勤めています。恩師の森誠之先生からお教え頂いた研究の面白さや人生の楽しさを学生たちに教えています。または、「聚合物分子工程国家重点实验室」の副主任として、国からのプロジェクトを推進しております。

応用分子化学科には8年間も通っていました。この文章を書くにあたり、応用分子化学科の四階建て、中庭のお花、地域連携センターのTOF-SIMSやXPSなどの先端装置、それに、一緒に笑って、悩んでいた周りの方々の顔が頭の中を駆け巡りました。いろいろな気持ちが交錯して印象に残ることをお話しします。

平成9年10月29日、日本語というか、日本すらまったく分からない私は、期待と不安を胸にいただきながら新幹線で盛岡に着きました。配属されたのはトライボロジーを研究する森(誠)研でした。初めての三ヶ月は、研究室の皆様との交流や実験ができなく、緊張して体重が5キロも増えてしまいました。ある日のこと、同じ研究グループの猪狩さんが、「あした、サンプルを作ってあげますよ。」と声をかけてくれました。翌朝の7時ごろ、私のためにまじめにLB膜を作っている猪狩さんの姿をみて感動しました。それから、実験のやり方や装置の使い方など、周りの皆様から教えて頂き、徐々に研究が順調になりました。大学院生の高橋美喜さんは何日もかけて、私にして初めての日本語での雑誌会資料を一字一句直して下さいまして、感謝の気持ちでいっぱいです。

森研究室の皆様の中、一番印象深いのは研究補助員の北條さんです。何も分からない私に丁寧にいろいろなことを教えて下さいました。毎年の発表会前のおいしい煮物、お花見会の栗ご飯、お芋煮会のお湯の香り、いまも目の前のように記憶に残っています。家族から離れてしまった私にお母さんの温もりを下さいました。悩みのあるとき、いつも北條さんに話しました。彼女の笑顔で、悩みは少しずつなくなりました。

2001年の年末に、来年博士課程修了予定の私は、それからの進路を悩んでいました。森先生と相談してJSPS研究員を申請することを決めました。大学院研究生からJSPS研究員までの8年間、本当に長い間森先生にお世話になりました。それほど優等生ではなかった私は、森先生に「ツオンさんなら、できますよ」といつも激励のことばをいただき、自信を持ちました。先生のおかげで、帰国するまでに国際誌にて原著論文を10報以上発表しました。博士課程を修了する前、子供ができたということが分かり、うれしい反面不安もい

っぱいありました。研究のこと、こどもの面倒をみること、そして未来のことなど、森先生に話すと、「おめでとう、私はサポートします。」との一言で、私は安心になりました。

帰国してから 14 年もたちました。この間、研究や生活に関する悩みがあるとき、いつも森先生にメールでお話しています。恩師の森先生からの助言や激励の言葉は、おびたしい栄養ドリンクのように、今でもよく飲んでいきます。

記憶に残る岩手大学でのことは数えきれません。真面目な技官方、優しい国際課の先生方、厳しくて面白い先生方……、そして、春のお花見、夏の野球大会、秋のお芋煮会、冬の忘年会、大学祭、花火大会……安比高原や阿寒湖、東芝や資生堂などの留学生研修旅行、岩手公園に揺れている夜桜や紅葉……

岩手大学での留学生活は、私の仕事と生活に大変役立っています。母校への感謝の気持ちを持ち、今を大切に一日一日を過ごして生きたいと思います。またいつかお目にかかれることを楽しみにしております。



応用分子化学科博士課程修了式、恩師の森誠之先生と（2002.03.23）



外国人留学生卒業・修了生送別会にて（2002.03）



第二回聚合物分子工程国際学術会議、事務長として（2018.09.21）



岩淵学長によるグローバルフェロー授与式にて（2019.03.09）